

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和4年4月4日(2022.4.4)

【公開番号】特開2021-167847(P2021-167847A)

【公開日】令和3年10月21日(2021.10.21)

【年通号数】公開・登録公報2021-051

【出願番号】特願2021-126388(P2021-126388)

【国際特許分類】

G 04 B 19/06 (2006.01)

10

G 04 G 19/00 (2006.01)

【F I】

G 04 B 19/06 C

G 04 G 19/00 B

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月25日(2022.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記課題を解決するために、本発明に係るソーラーパネルは、

延在方向に延在する形状をなす第1ソーラー発電セル及び第2ソーラー発電セルが前記延在方向に交差する幅方向に並べて配置されたソーラーパネルであって、

前記第1ソーラー発電セルは、前記延在方向に沿って設けられた第1発電領域及び第1非発電領域が前記幅方向に隣接するように設けられていて、

前記第1ソーラー発電セルと前記第2ソーラー発電セルとの間には、2つのソーラー発電セルの間に設けられた隙間として非発電隙間領域が設けられていて、

前記第1非発電領域及び前記非発電隙間領域は、前記幅方向に沿う各幅が等しくなるように形成されていることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

延在方向に延在する形状をなす第1ソーラー発電セル及び第2ソーラー発電セルが前記延在方向に交差する幅方向に並べて配置されたソーラーパネルであって、

前記第1ソーラー発電セルは、前記延在方向に沿って設けられた第1発電領域及び第1非発電領域が前記幅方向に隣接するように設けられていて、

前記第1ソーラー発電セルと前記第2ソーラー発電セルとの間には、2つのソーラー発電セルの間に設けられた隙間として非発電隙間領域が設けられていて、

前記第1非発電領域及び前記非発電隙間領域は、前記幅方向に沿う各幅が等しくなるように形成されている、

ことを特徴とするソーラーパネル。

【請求項2】

前記第1ソーラー発電セルは、複数の前記第1非発電領域が、前記幅方向に並んで配置す

50

るように形成されていて、

前記複数の第1非発電領域同士の間の幅が互いに等しくなるように形成されている、
ことを特徴とする請求項1記載のソーラーパネル。

【請求項3】

前記第1ソーラー発電セルは、複数の前記第1発電領域が、前記幅方向に並んで配置され
るように形成されていて、

前記複数の第1発電領域同士の間の幅が互いに等しくなるように形成されている、
ことを特徴とする請求項1又は請求項2記載のソーラーパネル。

【請求項4】

前記ソーラーパネルには表示装置が重ねて設けられ、

前記第1ソーラー発電セルは、前記第1非発電領域が、前記表示装置の表示領域が重ね
て配置される領域に設けられている、

ことを特徴とする請求項1から請求項3のいずれかに記載のソーラーパネル。

【請求項5】

前記ソーラーパネルには表示装置が重ねて設けられ、

前記第1ソーラー発電セルは、複数の前記第1発電領域同士が電気的に接続される第1
接続領域が、前記表示装置の表示領域が重ねて配置される領域を避けて設けられている、
ことを特徴とする請求項1から請求項4のいずれかに記載のソーラーパネル。

【請求項6】

前記第2ソーラー発電セルは、前記延在方向に沿って設けられた第2発電領域及び第2非
発電領域が前記幅方向に隣接するように設けられていて、

前記第2非発電領域及び前記非発電間隙領域は、前記幅方向に沿う各幅が等しくなるよ
うに形成されている、

ことを特徴とする請求項1から請求項5のいずれかに記載のソーラーパネル。

【請求項7】

前記第2ソーラー発電セルは、複数の前記第2非発電領域が、前記幅方向に並んで配置す
るように形成されていて、

前記複数の第2非発電領域同士の間の幅が互いに等しくなるように形成されている、
ことを特徴とする請求項6記載のソーラーパネル。

【請求項8】

前記第2ソーラー発電セルは、複数の前記第2発電領域が、前記幅方向に並んで配置され
るように形成されていて、

前記複数の第2発電領域同士の間の幅が互いに等しくなるように形成されている、
ことを特徴とする請求項6又は請求項7記載のソーラーパネル。

【請求項9】

前記ソーラーパネルには表示部が重ねて設けられ、

前記第2ソーラー発電セルは、前記第2非発電領域が、前記表示部の表示領域が重ねて
配置される領域に設けられている、

ことを特徴とする請求項6から請求項8のいずれかに記載のソーラーパネル。

【請求項10】

前記ソーラーパネルには表示部が重ねて設けられ、

前記第2ソーラー発電セルは、複数の前記第2発電領域同士が電気的に接続される第2
接続領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域避けて設けられている、

ことを特徴とする請求項6から請求項9のいずれかに記載のソーラーパネル。

【請求項11】

請求項1から請求項10のいずれかに記載のソーラーパネルと、

前記ソーラーパネルの前記第1ソーラー発電セルに表示領域が重なるように設けられた
表示部と、を備え、

前記第1ソーラー発電セルは、前記第1非発電領域が、前記表示部の表示領域が重ねて
配置される領域に設けられているか、又は、複数の前記第1発電領域同士が電気的に接続

10

20

30

40

50

される第1接続領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域を避けて設けられている。

ことを特徴とする表示装置。

【請求項12】

請求項6から請求項10のいずれかに記載のソーラーパネルと、

前記ソーラーパネルの前記第1ソーラー発電セル及び前記第2ソーラー発電セルに表示領域が重なるように設けられた表示部と、を備え、

前記第1ソーラー発電セルは、前記第1非発電領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域に設けられているか、又は、複数の前記第1発電領域同士が電気的に接続される第1接続領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域を避けて設けられていて、かつ、

10

前記第2ソーラー発電セルは、前記第2非発電領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域に設けられているか、又は、複数の前記第2発電領域同士が電気的に接続される第2接続領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域を避けて設けられている。

ことを特徴とする表示装置。

【請求項13】

請求項1から請求項10のいずれかに記載のソーラーパネルと、

前記ソーラーパネルの前記第1ソーラー発電セルに表示領域が重なるように設けられた表示部と、

20

計時処理を実行する計時部と、を備え、

前記第1ソーラー発電セルは、前記第1非発電領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域に設けられているか、又は、複数の前記第1発電領域同士が電気的に接続される第1接続領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域を避けて設けられている。

ことを特徴とする時計。

【請求項14】

請求項6から請求項10のいずれかに記載のソーラーパネルと、

前記ソーラーパネルの前記第1ソーラー発電セル及び前記第2ソーラー発電セルに表示領域が重なるように設けられた表示部と、

30

計時処理を実行する計時部と、を備え、

前記第1ソーラー発電セルは、前記第1非発電領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域に設けられているか、又は、複数の前記第1発電領域同士が電気的に接続される第1接続領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域を避けて設けられていて、かつ、

前記第2ソーラー発電セルは、前記第2非発電領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域に設けられているか、又は、複数の前記第2発電領域同士が電気的に接続される第2接続領域が、前記表示部の表示領域が重ねて配置される領域を避けて設けられている。

ことを特徴とする時計。

40